



桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2840地区 2019-2020年度 国際ロータリーのテーマ

2019年

ROTARY CONNECTS THE WORLD

R.I 会長 マーク・ダニエル・マローニ



ロータリーは
世界をつなぐ

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝樹

会長 須永博之 幹事 飯塚荘一

クラブ会報・情報委員会 園田誠・高橋弘史・平岩千鶴子

9月9日号

第3123回例会

(9月2日(月)第1例会)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 点 鐘 | 9. 会長の時間 |
| 2. 国歌斉唱 | 10. 幹事報告 |
| 3. 桐生市歌斉唱 | 11. 委員会報告 |
| 4. 四つのテスト唱和 | 12. 卓 話 |
| 5. 来訪者紹介 | 13. 「文化と日本刀」 |
| 6. ロータリー情報アワー | 14. 刀鍛冶 工藤 将成 様 |
| 7. 結婚・誕生祝 | 13. 点 鐘 |
| 8. 乾 杯 | |

ようこそビジター

〈卓話者〉 刀鍛冶 工藤 将成 様

〈米山奨学生〉 孫 逸菲様

ロータリー情報アワー

ロータリー情報委員 松島宏明君

今回のテーマは、“変化”と言うことです。少し前までロータリークラブは職業分類が確立していて、各クラブ一業種一人と定められていました。それが今ではクラブの会員するに応じて、同一業種でも複数の入会ができるようになりました。また職業分類上も変化が起こっていて、前回の規定審議会では女性の職業で“主婦”という項目が認められるようになったとか。また本年の規定審議会では選挙の当選による役柄でも登録可能になったとのことです。ロータリー自身の変化は3年に一度発行される手続要覧のボリュームにも顕著に表れています。

結婚祝

堀 明 君
岡部信一郎 君

誕生祝

青木 貴子さん
岩崎 靖司君
高橋 弘史君
Randolph 留利子さん



米山奨学金授与

孫 逸菲様

岡野カウンセラー
活動補助費授与



会長の時間

皆様こんにちは。
先ほどロータリー情報アワーで松島パスト会長が、RIの規定変更につきましてお話をされておりましたので、桐生ロータリークラブで関係することをお話させていただきます。一つ目は、特別会員制についてですが、本件は戦略計画特別委員会に担当して頂いており、柳委員長には委員会を開いていただき、検討を進めて頂いております。今後は、パスト会長・幹事が集まる会合を予定していますので、そこでも議論をしていただきたいと思います。二つ目は、会員増強における職業についてですが、規定変更により主婦(夫)や他の職業を持たない政治家の方もロータリアンとして入会する事が出来ます。桐生ロータリークラブとしての今までと異なる見解をどのようにするのかを、皆さんにご検討いただきたいと思いますので、承知おきください。

さて、9月13日が十五夜です。きれいな中秋の名月を見たいものです。秋もこれから近づいてまいりますので、気候変動にお気をつけて皆様お体をご自愛ください。

《報告》

- 8/19 例会終了後、会長候補者推薦委員会
- 8/20 地区研修委員会 松島地区研修副委員長
- 8/21 青少年奉仕委員会 家庭集会
- 8/21 会員増強研修委員会 家庭集会
- 8/23 戦略計画特別委員会 家庭集会

- 8/24 財団セミナー 伊勢崎プリオパレス
疋田 PG、坪井 AG、ランドルフ地区グローバル補助金委員
会長・幹事・会長エレクト・大友 R 財団委員長
- 8/24 地区女子会 伊勢崎プリオパレス
疋田 PG、青木さん、田中さん、長澤さん、ランドルフさん
- 8/26 家族合同納涼会 海鮮ダイニング美喜仁館
- 8/27 地区米山記念奨学会 大友米山奨学委員

《予定》

- 9/4 出席・ニコニコ箱委員会 合同家庭集会
- 9/7 新会員セミナー 伊勢崎プリオパレス
松島地区研修副委員長、坪井ガバナー補佐、
増山会員増強研修委員長
青木さん、金子さん、丹羽さん、中村君、
長澤さん、新川さん
- 9/9 善行青少年表彰 桐生プリオパレス

幹事報告

- 米山梅吉記念館より館報が届いております。
- 桐生西、桐生赤城の各RCより週報到着。
- 次週9日の例会は、善行青少年表彰で例会場が桐生プリオパレスとなりますので、お間違えのないようお願い致します。
- 本日例会終了後、定例理事会を開催致しますので、理事役員は、ご出席お願い致します。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(令和元年9月2日)

総員 68名:出席 46名

令和元年8月5日例会修正出席率:82.81%

ニコニコボックス

須永博之君…家族合同納涼会では、親睦活動委員会の皆様お疲れ様でした。とても楽しい例会になりました。浴衣もみなさん素敵でした／須永博之君…今日から9月例会です。行事が沢山ありますが、ご協力ください／後藤圭一君…卓話に工藤将成様をお迎えして／水越稔幸君…納涼会でキウイフルーツ当たりました。美味しかったです／桑原志郎君、田中淳君…納涼会でシャインマスカット頂きました。美味しかったです／森末廣君、澤田匡宏君、荒木千恵子さん…納涼会で賞品を頂き、ありがとうございました／飯塚荘一君…家族合同納涼会で巨峰当たりました／平岩千鶴子さん…納涼会で梨を頂きました。入会してからはじめて頂きうれしかったです／丹羽あゆみさん…納涼会で大龍の食事券を頂きました。ありがとうございました／Randolph 留利子さん、青木貴子さん…誕生日／田中一枝さん…出席 100%。

卓話



「文化と日本刀」

刀鍛冶 工藤 将成 様

日本刀を梅田町で打っています工藤将成(まさしげ)といいます。

桐生生まれの埼玉育ちで、高校卒業後に福島の藤安将平(まさひら)門で8年間の住込み修業の後、当地で鍛刀場を開き、14年になります。

日本刀というものは中国、朝鮮から伝えられてきたとされる古来より、武器でありながらも同時に美術工芸品としての品位が非常に高く、時代時代の文化の上層に座してきました。また、三種の神器 草薙御剣に代表されるように、神格をもって寺社に納められてきたことは、広く認知されていると思います。

この桐生の街にも、かつて刀剣の愛好家の集まりである、日本美術刀剣保存協会 桐生支部があったと聞いております。

また、先日開催されました「桐生市 能狂言 鑑賞教室」という、市内公立の中学生 全生徒を対象とした演能を自前の舞台を用意して行っていること。茶道、華道の各流派が広く嗜まれていることは、この街の文化レベルの高さを非常に良く表しています。

これは地方の街においては、類い稀な現象であり、いかに桐生が機織りなどによって大きく栄え、その旦那衆がご商売の利益追求だけに終始せず、同時に文化的な成熟、また教養を求めて様々に培ってきたものが、いまでも色濃く残っているのだと感じております。

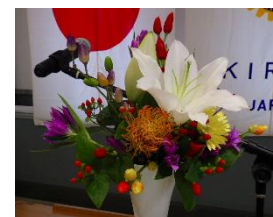
日本刀も然り、能狂言、茶道、華道、邦楽などの日本生粋の文化への興味、理解は、残念ながら多くの日本人からは急速に失われつつあります。

文化、芸術というものは生命、生活に直結するものではなく、あくまでも人生を豊かにするための添え物、余剰の果実であります。そういった余剰なものを育てていけるのは、やはり社会の上層における余技、お道楽というべき活動の中から生まれ育つものだと考えております。ロータリークラブの皆様におかれましては、日本の様々な濃密な文化に対して、改めて見つめ直し、さらにご理解を深めていただけるようお願い申し上げます。これを結びとさせていただきます。

本日の食事



本日のお花



旬彩トラットリア ありす